



大樹

令和6年2月29日
流山市立八木南小学校



少しずつ春の香り

右の写真、梅の花です。先月の暖かな日が数日続いたかなりの曇り空の日でしたが、玄関前の梅の花がみごとに咲きました。甘い香りでした。その後の雨で、早々に散ってしまいました…。こんなふうには、とても暖かい日もたくさんあれば、雪遊びに興じる子供たちが見られる日もありました。三寒四温とはよく言いますが、日に日に春が近づいていることを感じます。

先月は、今年度最後の学習参観がありました。多くの保護者の方にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

我こそは、と手を挙げる子供たち。今までの学習をタブレットにまとめて教室のTVにつないで発表する子とそれをしっかりと見つめる友達。Toioを使ってプログラミング学習に集中する子供たち。保護者の皆様の参加型の授業。等々、職員も頑張りました。子供たちも、いつもとはちょっと違う緊張感をもって頑張りました。

先日は、ALTと職員室でミーティングを行う職員の姿がありました。日本語と英語が入りまじったり、ボディランゲージも加えたりしながら授業の確認です。一つ一つ準備をしたり一緒に活動したりしながら成長し続けようとする姿勢は、子供たちにとってもとても参考になる姿となるはず。そして、それを陰に日向に支えてくださっているのは、何より保護者の皆様、地域の皆様です。

今日は、6年生を送る会でした。どの学年も6年生への感謝の思いが込められていてとても素敵でした。6年生は、もうすぐ「卒業生」と呼ばれるようになります。本校での思い出、これからの決意、在校生への思い、全校で取り組む締めくくりの行事を終え、もう少しで卒業式です。胸を張って、堂々と、巣立ってほしいと願っています。

学校では、新しい児童会役員も決まりました。たくさんの児童が立候補し、当選しなかった子もいましたが、学年の職員から「やってみよう！と思ったことがまず素晴らしい。」「たくさんの友達の前で自分の思いを伝えられたこと、自信にしてほしい！」「しっかりと仲間を応援していこう！」という激励の言葉がありました。

私たち教職員も、少しずつ次年度の準備を進めています。150周年に向けて、実行委員会も少しずつ始動しています。保護者・地域の皆様に支えていただきながら、今年度の教育活動を無事に進めることができました。改めて、感謝申し上げます。これからもご理解とご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。



流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美